

# 「 数 学 科 」 授 業 の デ ザ イ ン

授業者：木部 岳詩

- 1 日 時 平成30年10月31日（水）5校時
- 2 学 級 1年 2組
- 3 題 材（単元） 比例反比例
- 4 本時の授業

(1) 目標

$a=bc$  で表される関係において、2つの数量に着目して、その数量の間の関係を考えることができる。

(2) 授業の取り組み

- ① 速さ・時間・道のりの3つの関係について調べる。
- ②  $a=bc$  で表された式で、1つの値が決まることで、残りの2つが、比例・反比例の関係になることを理解する。
- ③ 身の回りにおける  $a=bc$  の関係を探す。

(3) 流れ

学習内容と学習活動	指導上の留意点等
<p>①本時の課題と流れを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p><math>a=bc</math> で表される3つの数量の関係について考えよう。</p> </div> <p>②基礎の課題                      ・速さ、時間、道のりの3つの関係について、比例や反比例の導入で扱った内容を用いて調べる。                      ・<math>a=bc</math> で表された式で、<math>a</math>、<math>b</math>、<math>c</math>のうち、いずれか1つの値が決まると、残りの2つの間に、比例や反比例の関係ができることを理解する。</p> <p>③ジャンプの課題                      ・身の回りにおける <math>a=bc</math> の関係になっているものを探す。</p> <p>④まとめ                      班で考えたものを発表する。</p>	<p>導入で扱った「速さ」を一定にする場合と、「道のり」を一定にする場合を考えさせる。それによって、残りの2つの変数にはどのような関係があるのか、考えさせる。</p> <p>・班に1つホワイトボードを配り、班で話し合わせる。</p> <p>・机間巡視を行う中で、班の中で戸惑っている生徒やもう少しでできそうな生徒に声をかけ、話をつなぎながら班で話し合わせる。</p> <p>ホワイトボードを前に貼ることで、全体に共有しやすいようにする。</p>